第２回　恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
環境整備・ＰＴＡ・コミスク部会　（会議録）

会議の名称	第２回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会環境整備・ＰＴＡ・コミスク部会
開催日時	令和５年６月１４日（水）　午後７時から
開催場所	山岡振興事務所　２階大会議室
議題	・報告・協議 （１）検討課題の確認（課題整理シート） （２）山岡中学校の現地視察に向けて ・次回の環境部会について
公開非公開の別	公開
出席者	委員 若森　慶隆 安藤　常雄 三宅　勝彦 太田　礼子 酒井　基之 鈴木　則彦 安藤　真由美 川上　容子 吉田　美恵子 永田　満依子 後藤　純一 園原　正明 平林　将人 片桐　慎一 細江　幸次 後藤　理恵 松村　友美 山田　宗則 非　公　表 佐藤　美保 教育委員会 丸山　頼彦 市川　太一

長谷川　椋
小栗　　研
横田　洋平
市川　寛子

会議の内容　　会議録のとおり

傍聴者の数　　２名

１．部会長あいさつ

部会長：意見を活発に出していただいて、これからの新しい学校づくりを構築していくような忌憚のない意見をいただきたい。

２．報告・協議

（１）検討課題の整理（課題整理シート）

事務局より課題９～課題１５の説明

事務局：説明の中で分からなかったことや聞いてみたいことがあれば、この場で頂戴できればと思う。

委　員：山岡中学校へつながる道は道幅が狭く、頻繁にバスが来るようになると通学バスこども園の通園バスとのすれ違いが難しく、道が混雑することが心配なため、このことも検討したい。

事務局：通ってくる道もそうだが、最終的に降りる場所を一番考えないといけない。何方面から来た時にバスが連なってしまう。課題１０の通学路の安全対策に加えて、議題にしていくようにする。

委　員：安心安全である学校に通わせたい。警報が出て帰宅できなくなった時には、一時待機していられるような部屋の設置もあると良い。

委　員：話し合うときに大人数の会議だと意見が言いにくい方もいらっしゃると思うので、小さなグループに分けて、皆さんの意見が出るような環境を作ってはどうか。

事務局：今日はこれからどういうことを皆さんでやってもらおうかという一番最初の説明をまずさせてもらっている。今後具体的に、校舎のことやバスルートのテーマでどうやっていこうってなった時には、提案されたようなやり方も確かにいいかなと思う。

委　員：増改築の計画策定にあたっては、実際に使用している山岡中学校の生徒、教員の意見を聞いてみるのも良い。

事務局：確かに実際使うのは子供たちなので、今の子たちがどう思っているのかは大事。

委　員：トイレは、オストメイト、バリアフリーへの配慮もあると良い。火事の際に逃げられるよう、窓のないトイレには窓を設置してはどうか。

部会長：トイレの問題は十分に配慮した方がいいと思う。

委　員：生徒が増えると、駐車場も増やす必要があるのではないか。
事務局：どこの学校も駐車場というスペースはなく、グラウンドを使用している。ただ、増やしたいとは思っている。
委　員：たとえば、聴覚過敏の生徒さんに対応するための施設整備を検討するために、専門家の意見を聞くことはできないか。
事務局：相談室の整備に関しては、我々だけでなく専門の方にもお話をいただきながら進めて、いろんなアイデアが反映できるような形にしていきたい。
委　員：バリアフリーとしてエレベーターがあると良い。
委　員：グラウンドと校舎には段差があるので、スロープを設置するなど、バリアフリー化を検討してほしい。
事務局：見学会を行っていただいた後に、本格的に意見出しをしていきたいと思っている。
委　員：災害時など、家庭で学習できる環境について ICT を使用した工夫も考えてみたらどうか。
事務局：１つの提案として考えていきたい。
委　員：山岡中学校の現地見学会までに、増築が必要な部屋など、どこにそれらの部屋を設置したらいいのかという目で現場を見ることができるよう、事前資料を用意してもらうと良い。
事務局：見学会の前までに部会員の方にお届けしたいと思う。

（２）山岡中学校の現地視察に向けて
事務局：学校と協議をして、７月２日（日）と７月６日（木）の昼間と夕方と３通り設定させていただいた。ぜひ都合をつけていただいて、見学をしていただきたい。

３．次回の環境部会について
部会長：事務局の方から案をお願いしたい。
事務局：次回は７月１２日（水)、場所は岩村と山岡以外で行う。